

# 南丹市教育委員会会議録

令和4年第10回定例会

(令和4年10月18日)

## 令和4年南丹市教育委員会第10回定例会会議録

1. 日 時 令和4年10月18日(火)  
開会 午後3時30分 閉会 午後4時40分
2. 場 所 南丹市園部文化会館 3階中研修室
3. 付議事件 別紙議事日程のとおり
4. 招 集 者 教育長 木村 義二
5. 出席委員 教育長 木村 義二  
教育長職務代理者 高屋 毅史  
委 員 城戸 貴子  
委 員 洲上 真奈美  
委 員 前田 好久
6. 欠席委員 なし
7. 事 務 局 教育次長 山内 紀子  
教育参事 芦刈 毅  
教育総務課長 柴田 裕子  
学校教育課長 山田 真美  
学校教育課参事 辻本 和久  
社会教育課長 浅田 妙子
8. 傍 聴 人 なし

### 日程1 開会

教育長が令和4年南丹市教育委員会第10回定例会の開会を告げる。

### 日程2 会議録作成者の指名

教育長から会議録作成者に柴田教育総務課長を指名する。

### 日程3 会議録の承認

## 日程4 報告事項

### (1) 日程報告

(教育次長)

- 9月20日、いじめ防止等対策委員会
- 9月28日、淇陽学校における学校教育実施に伴う連絡会議
- 同日、南丹市伝統的建造物群保存地区保存審議会
- 9月29日、共同学校事務室第1回推進協議会（オンライン）
- 10月8日、口丹波中学校駅伝大会
- 10月11日、校園長会議
- 同日、図書館教育主任会議
- 10月12日、南丹市小学生陸上交歓記録会
- 10月13日、第2回不登校支援担当者会議
- 10月14日、南丹市議会9月定例会閉会

### (2) 南丹市教育委員会の後援承諾について

(事務局)

資料に基づき報告

### (3) 令和4年度 南丹市立学校・園教職員表彰について

(事務局)

資料に基づき報告

## 日程5 議事

報告第5号 南丹市立小学校及び中学校に勤務する府費負担教職員の服務に関する規程の一部を改正する規程について

(事務局)

上記議案について説明

(城戸委員)

現状、男性の育児休暇はどれくらい取得されているのか。

(事務局)

小学校1名、中学校1名で、期間は1か月であったが、1学期と2学期に取得した。

(前田委員)

回数の説明があったが、どこに記載されているのか。別にあるのか。

(事務局)

資料のとおり、その都度、必要と認める期間とされている。

[採決]

報告第5号について教育長から委員一人一人に諮り、全員一致で承認する。

## 日程6 その他

### (1) 行事予定

(事務局)

資料に基づき報告

(城戸委員)

10月24日の南丹市中学校進路指導主任会議についてどのような内容か。

(事務局)

中学校の進路指導主任を対象に会議を開催し、府立高校の先生に説明に来ていただく。9月に各中学校において進路希望調査を実施しているので、中学校の進路指導主任が現状や進路希望について会議で交流する。夏に、府で今年の入試の要綱が決まるので、それを受けた高校の先生から直接、府立学校の募集内容、今年の入試の特徴などの説明をしていただく。

(淵上委員)

10月28日の通学路交通安全対策推進会議について尋ねる。委員のメンバーについて、バス内での置き去りに関して南丹市の対策はどうか。

(事務局)

通学路交通安全対策推進会議は、平成24年に亀岡市で発生した交通事故を受け、設置された組織である。組織のメンバーは国・府、南丹市の道路管理部署として、国道事務所、京都府土木事務所、南丹市の道路河川課のほか、関係機関として危機管理対策室、南丹警察署に参加いただいている。継続的に通学路の安全確保を行うため、毎年度、各学校において、夏休み前の地域別懇談会や日常的な見守り活動を通して、認知した危険個所についての報告を受け、協議・合同点検を行い、通学路の安全性の向上に努めている。

バスに関して、小学校のスクールバスでは、以前から確実に下車したかどうかを確認している。幼稚園や保育所は、安全対策が義務化され補助が付くため、対応を検討すると聞いている。

(淵上委員)

今までに、バス内での置き去りはなかったのか。

(事務局)

幼稚園や保育所は、これまでからそのようなことがあったとは聞いていない。小学校は、運転手が下車後に落とし物の確認しているので、その際に確認できている。

(2) 教育総務課からの報告

- ・市町村教育委員会研究協議会について
- ・近畿市町村教員委員研修協議会について
- ・京都府内市町村教員委員研修会について
- ・学校訪問、会議開催日について

(城戸委員)

京都府市町村教育委員会研修会について、意見交換があると思うが、南丹市を代表して話をするのであれば、参加する委員共通で理解を深める機会があればよいと思う。

(高屋委員)

10人のグループであれば、一人に充てられる時間は限られるので、詳しい資料をいただいても説明する時間がないと思う。

(事務局)

市の取り組みをコンパクトにまとめた資料を研修会までに用意する。

(3) 学校教育課からの報告

- ・新型コロナウイルス感染症陽性者数について

(4) 社会教育課からの報告

- ・文化博物館、日吉郷土資料館展示会について

(城戸委員)

2点についてお尋ねする。1つ目は、全国学力テストで、事前に練習して学力テストに臨んだというニュースを見たが、南丹市は大丈夫なのか。結果だけを見るのではなく、そこから今後の対策を考えてみるのが大切だと思うが、そこに意識が向いていないように感じる。現場の方はプレッシャーや緊張があり、担任の先生の責任になるということを負っておられるので、一歩間違えると実際の学力を付けるというよりその場を乗り切ることに関心が向きがちである。再度、周知いただいてはどうか。

もう一点は、今年度小学校の運動会の開催日が同日に開催されている。数年前までは日が異なっていたが、他校の教師が見に行くことができるように

配慮できないのか。

(事務局)

学力テストは全国学力学習状況調査という名称であり、学習指導要領に基づいた授業ができていないかどうかを検証することに観点が置かれている。新学習指導要領から、問題内容も変わっており、授業の中で話し合いをし問題点や課題が見つかった時にどのように問題解決をするかが問われる調査となっている。学校で普段からそのような授業を実施していないと解けない。事前に練習して回答できるようなテストではなく、自校の課題を明確にする目的で実施される。他校や他市町と比較できるようなものではなく、自校で分析をする。南丹市でも、夏休みに小・中学校で研修会を開いて分析・研修を行い、2学期以降の授業に活かせるようにしている。

運動会について、これまでは、規模の大きい園部小学校では練習期間を要したため1週間ずらしていたが、今回は競技数を減らしたり、コロナ対策をすることによって開催日を早めることとなった。しかし、ご指摘のように開催日が同じであれば、教職員が自分の子の運動会を見に行くことができないことは理解しており、配慮が必要だと考える。

(城戸委員)

学力調査では、教職員に過度なプレッシャーをかけないようにしていただきたい。運動会の開催日についても、運動会を見に来てもらえない子どもが寂しい思いをしないように配慮いただきたい。

[次回定例会について]

(教育長)

次回の定例会の開催は、令和4年11月11日（金）午前9時30分からの予定とする。

(午後4時40分閉会)

南丹市教育委員会会議規則第18条第2項の規定により、ここに署名する。

令和 年 月 日

南丹市教育委員会教育長

南丹市教育委員会教育長職務代理者

南丹市教育委員会委員

南丹市教育委員会委員

南丹市教育委員会委員

(会議録調製者)

南丹市教育委員会教育次長